

当会会員の北日本精機（株）（芦別市）に関連する記事が、平成30年1月24日(水)付の、日刊工業新聞に掲載されました。

# 北海道に生産集約

## 大旺鋼球製造 15億円投資

【札幌】大旺鋼球製造（大阪市平野区、小林勲社長、06・6791・6691）は、北海道工場（北海道芦別市）の鋼球生産体制を強化する。自動倉庫を設けるなど拡張工事が完成し、八尾工場（大阪府八尾市）から設備や人員を北海道工場に移転、集約する。住宅の建設など環境整備を含めた総投資額は約15億円。拡張部分への移転は3月までに完了し、4月以降に順次稼働する計画だ。

### 工場拡張、軸受用鋼球に特化

大旺鋼球製造は各種北海道工場は拡張により工場に集約することで鋼球の専業メーカー。つて延べ床面積が従来生産効率向上を図るほ

る。北日本精機の小林英一会長も「当社も製品の需要が増えていく。効率的に製造できるようにになる」と期待する。

比約1・6倍の約9500平方

米となった。製

品は主に特殊小

型ベアリング製

造の北日本精機

（芦別市）に納

入する。

八尾工場は老

朽化が進んでい

たため、北海道

大旺（同）に生産を移

す。

大旺鋼球製造の小林

社長は「軸受用の鋼球

に特化して効率よく増

産したい」としてい

約する

